

平成22年産水稻の10 a 当たり平年収量（案）について

平成22年 3 月
統 計 部

1 平年収量の定義及び算定方法

- その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなした場合に予想される10 a 当たり収量。過去の実収量のすう勢を基に、回帰式により算定。

利活用

- ・農作物共済事業における単収の基準
- ・米の需給調整における面積換算の基準
- ・作況指数

2 平成22年産平年収量（案）

（１）全国 530kg（前年同）

（２）都道府県値の特徴

・品種構成の変化による収量水準の変化（５府県）

① 神奈川県（＋2kg）

収量水準の高い「さとじまん」の作付割合の増加等

② 大阪府（＋2kg）

収量水準の高い「きぬむすめ」の作付割合の増加

③ 和歌山県（＋2kg）

収量水準の高い「ヒノヒカリ」の作付割合の増加

④ 長崎県（＋2kg）

収量水準の高い「にこまる」の作付割合の増加

⑤ 宮崎県（＋2kg）

収量水準の高い「まいひかり」の作付割合の増加等

平成22年産水稻の10 a 当たり平年収量（案）

都道府県	平 年 収 量					対前 年差	主 な 生 産 事 情
	H18	H19	H20	H21	H22 (案)		
全 国	529	529	530	530	530	0	
北海道	530	532	534	535	535	0	
青 森	580	580	580	580	580	0	
岩 手	533	533	533	533	533	0	
宮 城	530	530	530	530	530	0	
秋 田	573	573	573	573	573	0	
山 形	594	594	594	594	594	0	
福 島	537	537	537	537	537	0	
茨 城	520	520	520	520	520	0	
栃 木	539	539	539	539	539	0	
群 馬	494	494	494	494	494	0	
埼 玉	495	495	495	493	493	0	
千 葉	531	531	531	533	533	0	
東 京	403	405	408	408	408	0	
神奈川	480	483	486	488	490	2	収量水準の高い「さとじまん」の作付割合の増加等
新 潟	539	539	539	539	539	0	
富 山	535	535	535	535	535	0	
石 川	517	517	517	519	519	0	
福 井	517	517	517	517	517	0	
山 梨	545	547	547	547	547	0	
長 野	620	623	623	623	623	0	
岐 阜	488	488	488	488	488	0	
静 岡	523	523	523	521	521	0	
愛 知	506	506	507	507	507	0	
三 重	498	500	500	500	500	0	

単位:kg

都道府県	平 年 収 量					対前 年差	主 な 生 産 事 情
	H18	H19	H20	H21	H22 (案)		
滋 賀	518	518	518	518	518	0	
京 都	509	511	511	511	511	0	
大 阪	491	493	493	493	495	2	収量水準の高い「きぬむすめ」の作付割合の増加
兵 庫	504	504	504	504	504	0	
奈 良	510	513	513	513	513	0	
和歌山	491	493	493	493	495	2	収量水準の高い「ヒノヒカリ」の作付割合の増加
鳥 取	523	523	517	514	514	0	
島 根	508	508	509	509	509	0	
岡 山	526	526	526	526	526	0	
広 島	521	523	523	523	523	0	
山 口	505	505	504	504	504	0	
徳 島	474	474	474	474	474	0	
香 川	499	499	499	499	499	0	
愛 媛	498	498	498	498	498	0	
高 知	459	459	459	459	459	0	
福 岡	501	501	499	499	499	0	
佐 賀	530	530	528	527	527	0	
長 崎	474	474	474	474	476	2	収量水準の高い「にこまる」の作付割合の増加
熊 本	515	515	515	515	515	0	
大 分	503	503	503	503	503	0	
宮 崎	491	492	493	493	495	2	収量水準の高い「まいひかり」の作付割合の増加等
鹿児島	479	479	479	479	479	0	
沖 縄	309	309	309	309	309	0	